

事業所名

ひまわり園

支援プログラム

作成日

2025年

3月

10日

法人（事業所）理念		三愛の精神 「天を愛し、地を愛し、人を愛する」 天すなわち神、地すなわち国家社会、人すなわち全人類を言う。この広大無辺の愛をもって法人の基本理念とする。この理念は、創立者キリスト教の信仰によるものであり、「神と共に謙虚で寛容な姿勢を堅持し、隣人を慈しみ共に歩み、地域の中で協力関係を築き、社会から必要とされる質の高いサービスを常に提供していく」と具体的解釈し、位置付ける。									
支援方針		遊びを通して日常生活の基本的動作や、集団生活への適応のための訓練を中心に療育を行っています。クラス分けをせず、異なった年齢の園児と一緒に学ぶことで、お互いを思いやる気持ちが芽生えてくると考えています。毎日の集団活動では、歩行訓練・外遊び・粗大運動・微細運動・順番を待つ練習等を行っています。希望者には理学療法士（PT）による機能訓練と言語聴覚士（ST）による言語訓練と作業療法士（OT）による作業訓練を実施しており、毎日の集団活動にも取り入れています。									
営業時間		平日	9時	0分	から	15時	30分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支援内容											
本人支援	健康・生活	発達の過程、特性を配慮し、小さなサインから心身の異変に気が付けるよう支援をしています。検温チェックや排泄確認、食事摂取量・水分補給等の健康状態を確認しています。食事では、様々な味の食べ物を食べる経験を積んでいます。食事・睡眠・排泄・着替え等基本的な生活リズムを身に付け、自分のできるようになる為にスモールステップで練習を重ね支援しています。治療中の疾病がある子どもに対しては、主治医から指示書を頂くと共に、保護者を通して情報提供を行っています。必要がある場合、直接医師と情報共有の場を持ちます。嘱託医による健康診断を年に2回行っています。									
	運動・感覚	理学療法士・作業療法士の訓練を実施しており、集団活動のプログラムに取り入れ組み立てています。生活や活動を通して、粗大運動・微細運動・歩行訓練・散歩等、様々な感覚・運動を経験し、姿勢の保持や体の使い方を学び心身の発達を促します。									
	認知・行動	物と名前的一致・色・形・数字等、遊びを通して認知できるよう支援しています。適切な行動を繰り返し伝え、できた時には褒め成功体験を積み重ねるよう支援しています。									
	言語コミュニケーション	言語聴覚士の訓練を実施しており、集団活動のプログラムに取り入れ組み立てています。「ちょうだい」や「おねがい」、いらぬ・いやだ等自分の思いを伝えられるよう支援しています。他児との遊びや、経験を通して色々な気持ちを知り、適切なタイミングでの要求表現を出せるよう支援しています。									
	人間関係社会性	身近な人と信頼関係を築き、安心できる環境のもと、社会性や対人関係の芽生えを支援しています。生活や活動の中で、ルールやお約束事があることを知る。順番や待つこと、間違ってもいい、負けてもいい事を知り気持ちの切り替えや対応できるよう支援しています。									
家族支援		モニタリングや送迎時、連絡帳等の日頃の連絡を通して、保護者の方と一緒に子育てとお子様の支援を考えています。年に6回職員と保護者の方の交流会を行い、家での生活状況や困りごと等を話し合う機会を作っています。				移行支援		必要に応じて、併用先の関係機関（幼稚園・保育園・こども園）との情報共有や情報提供をしています。			
地域支援・地域連携		困り感を減らせるよう、関係機関（他療育関係・保育所等・小学校等・病院等）と情報共有や情報提供を必要に応じて連携しています。自立支援協議会に参加し、関係機関と連携を図りながら、適切な支援をできるようにしています。				職員の質の向上		年間研修計画を作成し、研修などに積極的に参加し、スキルアップを目指しています。			
主な行事等		親子旅行（年2回）・レクの日・保育参観（年2回）・ひまわり祭・クリスマス会・観劇鑑賞 季節の行事（お花見・端午の節句・七夕・ハロウィン・節分・ひな祭り等）・散歩・プール活動・雪遊び 避難訓練（毎月）・健康診断（年2回）									